

2022年12月21日
住友生命保険相互会社

第33回 2022年の世相を反映した「創作四字熟語」50編

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、2022年の世相を的確に表現した「創作四字熟語（主催：住友生命、後援：大阪市、大阪市教育委員会）」を広く一般から募集しました。

以下は、募集概要、応募者および作品傾向についての集計・分析結果です。入選作品等の詳細につきましては、[別紙](#)をご参照ください。

1. 募集概要

- a. 企画概要 従来からある四字熟語をもじったり、オリジナルの四字熟語を創作したりして、一年の世相を漢字四文字で振り返るという「ことば遊び」
- b. 募集期間 2022年9月8日～10月23日 ※郵送での応募は、10月14日必着
- c. 有効作品数 20,664作品
- d. 応募方法 インターネット（パソコン、スマートフォン等）、専用の応募用紙、郵便ハガキによる応募
- e. 審査員 俵 万智さん（歌人）

2. 応募者の内訳（作品数） 上段＝作品数、下段＝構成比（％）

全体	男性	女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明
20,664	17,885	2,779	726	625	1,088	10,972	1,982	5,233	38
100.0	86.6	13.4	3.5	3.0	5.3	53.1	9.6	25.3	0.2

3. 作品傾向

応募ジャンル	作品数	％	主な内容
政治・経済	3,661	17.7	物価高騰、円安・為替介入、全国旅行支援キャンペーンなど
社会	6,179	29.9	変異株、行動規制緩和、成人年齢引き下げ、記録的猛暑など
国際情勢	4,481	21.7	ロシア軍のウクライナ侵攻、英エリザベス女王逝去など
文化・スポーツ	4,911	23.8	北京冬季五輪、国内外で野球熱沸騰、最年少五冠棋士など
流行・芸能	1,432	6.9	大ヒットゲーム、人気お笑い芸人、平成レトロブームなど

2022年の世相を反映した



入選作品 50 編

◇書道家の岡西佑奈氏の揮毫によるロゴ
 (岡西氏のオフィシャルウェブサイト <https://okanishi-yuuna.com/>)

◆審査員コメント◆

俵 万智 (歌人)

今年もコロナ禍の影は拭いきれませんでした。「**変種交代**」、少し明るい兆しを感じられました。それが創作四字熟語にも反映していて、ほっとさせられます。

一時は白い目で見られた帰省も歓びの輪となり「**帰省歓輪**」、インバウンドが再び日本を訪れるようになりました。「**遠客再来**」。物価高や円安は頭が痛く「**急円超下**」、身近な野菜であるはずの玉ねぎが高嶺の花に見えました「**高値之玉**」。

一年を振り返る時期になると、あの猛暑も遠い出来事のように「**暑行無常**」。ロシアのウクライナ侵攻は、一日も早く決着してほしいものです「**烏露曲折**」。スポーツやドラマも盛り上がりました「**逆転牛勝**」「**鎌倉爆風**」。高校野球の優勝旗が白河の関を越えたことが、個人的には印象に残っています「**紅旗奥来**」。

千客万来をはじめ、元の四字熟語を合わせて味わうと、意味が重層的に楽しめます。それが創作四字熟語の大きな魅力ですね。

◆最優秀作品 1 編◆

(敬称略・順不同)

社会	えんきやくさいらい
	遠客再来 (千客万来)

水際対策の緩和で、遠方から旅行客が再びやって来るように。

福岡県・茶山 裕司 (51 歳)

◆優秀作品 9 編◆

社会	へんしゅこうたい
	変種交代 (選手交代)

デルタ株からオミクロン株へ変わり、第6波、第7波が襲来した。

大阪府・渡辺 廣之 (69 歳)

社会	きせいかんわ
	帰省歓輪 (規制緩和)

コロナ禍の行動制限緩和。久々の帰省で歓談の輪。

茨城県・高橋 済 (80 歳)

政治・経済	きゅうえんちよつか
	急円超下 (急転直下)

円安が急速に進んだ。

大阪府・植田 結花 (48 歳) 福岡県・山田 愛翔 (21 歳)

政治・経済	たかねのたま
	高値之玉 (高値の花)

物価高。特に玉ねぎが高かった。

愛知県・中木 亜由 (25 歳)

社会	しぎょうむじょう
	暑行無常 (諸行無常)

異常なまでの夏の暑さ。

大阪府・村瀬 瑞季 (14 歳)

国際情勢	うろきよくせつ
	烏露曲折 (紆余曲折)

ウクライナとロシアの問題がなかなか終わらない。

千葉県・早川 由紀子 (36 歳)

文化・スポーツ	ぎゃくてんぎゅうしょう
	逆転牛勝 (逆転優勝)

オリックス・バファローズが奇跡的な逆転でパ・リーグ優勝を飾った。

大阪府・渡辺 廣之 (69 歳)

流行・芸能	かまくらばくふう
	鎌倉爆風 (鎌倉幕府)

放映のたび、SNSのトレンド一位になる大河ドラマ「鎌倉殿の13人」。

宮城県・富樫 裕也 (29 歳)

文化・スポーツ	こうきおうらい
	紅旗奥来 (好機到来)

夏の全国高校野球で仙台育英高校が優勝。初めて優勝旗が東北に渡った。

福岡県・大橋 雅美 (53 歳)

◆入選作品 40 編◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政	後方支円 こうほうしえん	政府・日銀が急速な円安に歯止めをかけるため、為替介入を行った。 兵庫県・大村 孝一 (51 歳)	後方支援
	物価常上 ぶっかじょうじょう	物の値段が毎月のように上がる。 大阪府・清水 心那 (15 歳)	物価上昇
治	安求模索 あんきゅうもさく	物価高騰の影響で、少しでも安い品を探し求めて節約する日々。 茨城県・後藤 貴弘 (44 歳)	暗中模索
	価高食品 かこうしょくひん	原材料価格の高騰や円安を受け、値上げ、再値上げする食料品が多数。 青森県・池田 毅 (69 歳) 島根県・酒井 湊 (35 歳)	加工食品
経	高騰苦計 こうとうくけい	物価高により家計のやりくりが苦しくなった。 茨城県・後藤 貴弘 (44 歳) 神奈川県・西川 史人 (42 歳) 大阪府・西川 実来 (13 歳)	荒唐無稽
	値黙商品 ねだましょうひん	相次ぐ値上げに声も出ず。 北海道・山重 真一 (67 歳)	目玉商品
	芋揚曲折 うようきよくせつ	海外物流網の混乱でジャガイモの輸入が滞り、フライドポテトの販売休止などにつながった。 東京都・山本 桂子 (59 歳)	紆余曲折
	一旅一得 いちりょいちえ	全国旅行支援キャンペーンが実施され、割引などお得に。 神奈川県・木本 英男 (61 歳)	一期一会
	方口転換 ほうこうてんかん	世界各国で脱マスクが浸透、日本でも屋外では原則不要となった。 神奈川県・鈴木 正実 (65 歳)	方向転換
社	待三祭始 たいさんさいし	全国各地で待ちに待った3年ぶりの祭りが催された。 大阪府・渡辺 廣之 (69 歳) 秋田県・佐藤 和広 (64 歳)	再三再四
	輸入捜査 りんにゅうさうさ	東京五輪汚職問題に捜査のメスが入った。 茨城県・後藤 貴弘 (44 歳)	潜入捜査
会	鷗奔西走 おうほんせいそう	西九州新幹線開業。「かもめ」が走る。 秋田県・佐藤 和広 (64 歳) 東京都・森下 貴史 (47 歳)	東奔西走
	成新年齢 せいしんねんれい	成人年齢が引き下げられ、18、19歳が新たに大人の仲間入り。 大阪府・大月 昭人 (37 歳) 茨城県・後藤 貴弘 (44 歳)	成人年齢
	切電要請 せつでんようせい	今年の夏は猛暑で節電が要請された。 愛知県・古川 明夫 (74 歳)	節電要請

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
社 会	吸血動物 きゅうけつどうぶつ	新種の甲殻類「オシロカジリムシ」が発見された。 東京都・森下 貴史 (47歳)	吸血動物
	待光認知 たいこうにんち	日米の製薬大手が、アルツハイマー病を治療する新薬の共同開発に成功。 大阪府・渡辺 廣之 (69歳)	太閤検地
	線危予報 せんきよほう	気象庁が、大雨災害をもたらす「線状降水帯」の予測を始めた。 大阪府・渡辺 廣之 (69歳)	天気予報
	育児給父 いくじきゅうふ	産後パパ育休で父親が休む。 神奈川県・磯崎 照子 (38歳)	育児給付
	犬猫名印 いぬねこみょういん	犬や猫の迷子などもしもの時に備え、マイクロチップ情報登録制度始まる。 香川県・久保 礼子 (59歳)	犬猫病院
	神神脈脈 かにかんみやくみやく	大阪・関西万博の公式キャラクターの愛称決定。SNS上では「ミyakミyak様」と神格化して呼ばれることも。 兵庫県・衛藤 司 (22歳)	侃侃諤諤
国 際 情 勢	永刻女王 えいこくじょおう	敬愛された英国のエリザベス女王。その姿は人々の心に永遠に刻まれるだろう。 東京都・山本 桂子 (59歳) 愛知県・浅岡 圭吾 (59歳)	英国女王
	石像直火 せきぞうちよつか	イースター島で山火事が起こり、モアイ像も焼けて損傷が出た。 広島県・松井 町世 (50歳)	赤道直下
	再三習氏 さいさんしゅうし	中国・習近平国家主席、3期目へ。 徳島県・安藝 達也 (49歳)	再三再四
	世待平和 せたいへいわ	世界が待ち望んでいるのは、戦争のない世の中。 秋田県・佐藤 和広 (64歳)	世界平和
	露過宇晴 ろかうせい	ロシアによるウクライナ侵攻が終わり、平和と安全が戻って欲しい。 新潟県・舩見 綾乃 (17歳) 新潟県・羽深 心和 (17歳)	雨過天晴
文 化 ・ ス ポ ー ツ	冠五聡才 かんどそうさい	藤井聡太棋士、最年少五冠達成。 北海道・山重 真一 (67歳)	冠婚葬祭
	新庄効大 しんじょうこうだい	新庄氏が北海道日本ハムファイターズの監督に。効果絶大でスタンド魅了。 静岡県・吉川 きよみ (55歳) 東京都・小杉 賢一 (65歳)	針小棒大
	金陵感謝 きんりょうかんしゃ	ノルディックスキー・男子ジャンプの小林陵侑選手が金メダル獲得。見事な活躍に感謝！！ 茨城県・後藤 貴弘 (44歳)	勤労感謝

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文 化 ・ ス ポ ー ツ	高木燦然 こうきさんぜん	女子スピードスケートの高木美帆選手が複数のメダル獲得。燦然と輝く。 福岡県・茶山 裕司 (51歳)	光輝燦然
	朗希到来 ろうきとうらい	千葉ロッテマリーンズの佐々木朗希投手が完全試合達成。大器がいよいよ開花。 宮城県・武田 悟 (64歳) 大阪府・村角 美月 (21歳)	好機到来
	球史偉翔 きゅうしいっしょう	球史に残る偉業を成し遂げた大谷翔平選手。104年ぶりの二桁勝利、二桁本塁打を達成。投打ダブル規定到達も史上初！ 福岡県・茶山 裕司 (51歳)	九死一生
	一密青春 いちみつせいしゅん	青春とは、一日一日の密な日々の積み重ねだ。 愛媛県・中矢 圭 (30歳)	一日千秋
	三拳分立 さんけんぶんりつ	ボクシング井上尚弥選手、日本人初の世界三団体統一王者。 北海道 山重 真一 (67歳)	三権分立
	引退宣弦 いんたいせんげん	羽生結弦選手が現役を引退し、プロ転向を宣言。 茨城県・後藤 貴弘 (44歳)	引退宣言
流 行 ・ 芸 能	王偉継宗 おういけいそう	ヤクルトスワローズの村上宗隆選手が王貞治氏の記録を更新。偉大なホームラン王の座を継承。 茨城県・後藤 貴弘 (44歳) 神奈川県・木本 英男 (61歳)	王位継承
	狐群扮踊 こぐんふんどう	北海道日本ハムファイターズの応援で「きつねダンス」が人気に。 香川県・久保 礼子 (59歳) 福岡県・茶山 裕司 (51歳)	孤軍奮闘
	一色染勝 いっしょくぞめかつ	ゲームソフト「スプラトゥーン3」が大流行。 大分県・桂木 和美 (58歳)	一触即発
	韓沸休題 かんわきゅうだい	韓国の人気グループBTSの活動休止にファンは騒然。 香川県・久保 礼子 (59歳)	閑話休題
	大鯉晩成 たいりばんせい	遅咲き芸人の錦鯉が大ブレイク。 秋田県・佐藤 和広 (64歳)	大器晩成
平成復古 へいせいふっこ	ルーズソックス、ギャルピースなど、平成の流行が再び脚光を浴びた。 東京都・山本 桂子 (59歳)	王政復古	

(参考資料) 「創作四字熟語」2022年の出来事 一覧

月	主な出来事	作品例
1	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」急増。「まん延防止等重点措置」を随時適用 ●日本マクドナルドが「マックフライポテト」M・Lサイズの販売を一定期間休止すると発表。ジャガイモ輸入遅延が原因 ●大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放送開始。ツイッター世界トレンド1位になるなどSNSで話題沸騰 ●鹿児島大が新種の小型甲殻類を発見。人気キャラクターに因んで「オシリカジリムシ」と命名 	<p>変種交代 (へんしゅこうたい)</p> <p>芋揚曲折 (うようきょくせつ)</p> <p>鎌倉爆風 (かまくらばくふう)</p> <p>吸尻動物 (きゅうけつどうぶつ)</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ●冬季五輪北京大会が開幕 <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプ男子ノーマルヒル個人で小林陵侑選手が金メダル ・スピードスケート女子1000mで高木美帆選手が五輪新記録で金メダル ●将棋の藤井聡太棋士が新王将・最年少五冠。19歳6カ月 ●ロシア軍がウクライナに侵攻 	<p>金陵感謝 (きんりょうかんしゃ)</p> <p>高木燦然 (こうきさんぜん)</p> <p>冠五聡才 (かngoそうさい)</p> <p>世待平和 (せたいへいわ)</p> <p>烏露曲折 (うろきょくせつ)</p> <p>露過宇晴 (ろかうせい)</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ●プロ野球・新庄剛志新監督(北海道日本ハム)が本拠地初采配。試合前セレモニーでサプライズ演出 	<p>新庄効大 (しんじょうこうだい)</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ●改正民法施行、成人年齢を引き下げ。18、19歳が「大人」の仲間入り ●プロ野球・佐々木朗希投手(千葉ロッテ)が完全試合。史上最年少、奪三振記録も樹立 	<p>成新年齢 (せいしんねんれい)</p> <p>朗希到来 (ろうきとうらい)</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ●政府、新型コロナウイルス対策の「基本的対処方針」改定。学校の体育ではマスク不要に 	<p>方口転換 (ほうこうてんかん)</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ●食品主要105社、年内値上げ1万品目超に。平均値上げ幅は13%。帝国データバンク発表 ●改正動物愛護法施行。犬猫にマイクロチップ装着義務化 ●ボクシング・井上尚弥選手、日本人初の世界3団体王者に ●韓国の音楽グループ「BTS」が活動一時休止を発表。ソロ専念、充電期間と位置付け ●政府、物価高や景気対策のため「物価・賃金・生活総合対策本部」を設置 ●東京電力管内で「電力需給逼迫注意報」を初めて発令 	<p>安求模索 (あんきゅうもさく)</p> <p>高値之玉 (たかねのたま)</p> <p>犬猫名印 (いぬねこみょういん)</p> <p>三拳分立 (さんけんぶんりつ)</p> <p>韓沸休題 (かんわきゅうだい)</p> <p>高騰苦計 (こうとうくけい)</p> <p>値黙商品 (ねだましようひん)</p> <p>切電要請 (せつでんようせい)</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ●気象庁、初の「線状降水帯」予報発表。山口県と九州北部・南部に警戒呼びかけ ●祇園祭、3年ぶり山鉦巡行。23の山や鉦が都大路を進む ●大阪・関西万博開幕1000日前イベント開催。公式キャラクターの愛称「ミヤクミヤク」に決定 ●フィギュアスケート男子で五輪連覇の羽生結弦選手がプロ転向、競技会からの引退を表明 ●お笑いコンビ「錦鯉」が「2022年上半期ブレイク芸人ランキング」1位獲得。オリコン発表 ●東京五輪汚職事件、東京地検が強制捜査に着手 	<p>線危予報 (せんきよほう)</p> <p>待三祭始 (たいさんさいし)</p> <p>神神脈脈 (かみかみみやくみやく)</p> <p>引退宣弦 (いんたいせんげん)</p> <p>大鯉晩成 (たいりばんせい)</p> <p>輸入捜査 (りんにゅうそうさ)</p>

月	主な出来事	作品例
8	<ul style="list-style-type: none"> ●米大リーグ・大谷翔平選手(エンゼルス)が2桁勝利2桁本塁打。104年ぶり偉業達成 ●帰省ラッシュが本格化。3年ぶり行動制限無し。高速渋滞、駅や空港に賑わい ●熱中症予報、東京など1都3県で最高レベルの「危険」。記録的猛暑で気象庁が「異常気象分析検討会」開催 ●全国高校野球選手権大会 <ul style="list-style-type: none"> ・仙台育英学園高等学校が東北勢初優勝。深紅の大優勝旗が初の「白河の関越え」 ・「青春って、すごく『密』」。優勝校監督のインタビューが話題に 	<ul style="list-style-type: none"> 球史偉翔 (きゅうしいっしょう) 帰省歓輪 (きせいかんわ) 暑行無常 (しょぎょうむじょう) 紅旗奥来 (こうきおうらい) 一密青春 (いちみつせいしゅん)
9	<ul style="list-style-type: none"> ●ファッションイベント「東京ガールズコレクション」で、人気モデルが「Y2K ファッション」で登場、話題に ●英国のエリザベス女王が逝去。英君主として最長在位約70年7カ月 ●ゲームソフト「スプラトゥーン3」、発売後3日間の国内売上345万本突破の大ヒット ●政府・日銀、約24年ぶりドル売り円買いの為替介入 ●西九州新幹線が開業。佐賀・武雄温泉—長崎を新型車両「かもめ」が走行 ●製薬大手、新薬治験で認知症の悪化抑制の効果を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 平成復古 (へいせいふっこ) 永刻女王 (えいこくじょおう) 一色染勝 (いっしょくぞめかつ) 後方支円 (こうほうしえん) 鷗奔西走 (おうほんせいそう) 待光認知 (たいこうにんち)
10	<ul style="list-style-type: none"> ●育児・介護休業法改正。「産後パパ育休(出生時育児休業)」スタート ●食品の10月値上げが今年最多の約6,700品目に。帝国データバンク発表 ●プロ野球パ・リーグ、オリックスが今季最終戦で勝利し逆転優勝。2連覇飾る ●プロ野球・村上宗隆選手(東京ヤクルト)が56号本塁打、三冠王達成。日本選手最多本塁打の偉業 ●政府、水際対策を緩和。入国者数上限を撤廃 ●南米チリ領のイースター島の山火事、モアイ像に「修復不能」の被害 ●観光振興策始動。地域経済の回復目指す ●外国為替市場で一時1ドル150円台。約32年ぶりの安値 ●中国共産党、習近平総書記の3期目続投を正式決定 	<ul style="list-style-type: none"> 育児給父 (いくじきゅうふ) 物価常上 (ぶつかにじょうじょう) 価高食品 (かこうしょくひん) 逆転牛勝 (ぎゃくてんぎゅうしょう) 王偉継宗 (おういけいそう) 遠客再来 (えんきゃくさいらい) 石像直火 (せきざうちよつか) 一旅一得 (いちりよいちえ) 急円超下 (きゅうえんちよつか) 再三習氏 (さいさんしゅうし)
11	<ul style="list-style-type: none"> ●人気沸騰、プロ野球・北海道日本ハムのファイターズガールの「きつねダンス」が、「新語・流行語大賞」にノミネート 	<ul style="list-style-type: none"> 狐群扮踊 (こぐんふんどう)